

熊本県教員等の資質向上に関する指標

令和6年（2024年）1月
熊本県教育委員会

1 はじめに

平成28年11月の教育公務員特例法の一部改正により、校長及び教員（以下「教員等」という。）が高度専門職としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質を明確にするため、公立の小学校等*1の任命権者には、教員等としての資質の向上に関する指標の策定が求められています。

この「熊本県教員等の資質向上に関する指標」は、「くまもとの教職員像*2」を踏まえ、各教員等のキャリアアップや人材育成の道しるべとして、経験段階に応じて求められる資質能力を明確化したものです。

一人一人の教員等が、学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び及び協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続けるという新たな教師の学びの実現を目指すものです。

*1 公立の小学校等の範囲は、公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園。

「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」

*2 保護者や教職員自身など、教育の内外から求められる教職員の目指すべき姿を示すものとして作成したもの。「くまもとの教職員像」（平成17年4月5日熊本県教育委員会）

2 経験段階について

採用段階後のキャリアステージについては、経験年数を目安として5つの期に設定しています。

なお、教員等の資質は必ずしも経験年数にはよらないことから、経験段階は、学校現場や個人の状況・役割等に応じて資質の向上を図る際の目安としてください。

経験段階 (経験年数)	概要
採用段階	養成段階・採用前と基礎期をつなぐ段階
① 基礎期 (1～5年)	学校組織の一員として教育活動を展開し、学習指導・生徒指導、学級経営などの実践的指導力の基礎を身に付ける段階（将来にわたる教員としての基本的姿勢を固める時期）
② 向上期 (6～10年)	学校組織の一員として職務を遂行する中で学校教育全般についての視野を広げ、実践的指導力を高める段階
③ 充実期 (11～16年)	ミドルリーダー*3として、高度な知識や技能を習得・活用し、実践的指導力を発揮するなど、学校経営に資する専門性を身に付ける段階 *3 若手教員育成の要としてリーダーシップを発揮する中堅教員
④ 発展期 (17～25年)	学校の中核教員*4として全校的視野を持ち、連携・協働による指導力を発揮するとともに、より高度な知識や技能を習得・実践し、学校経営に資する専門性を高める段階 *4 学校組織の中核的役割を担い、学校内外で専門性やリーダーシップを発揮するベテラン教員
⑤ 円熟期 (26年～)	指導者として、これまでの豊富な経験を生かして他の教員へ指導・支援を行うなど、広い視野で学校経営に資する専門性を発揮する段階

3 対象職種について

本指標は、全ての教員等に対応するものとして策定しています。以下の職種については、具体的な業務の内容に応じて下表のとおり読みかえるものとします。

職 種	読みかえの例
特別支援学校幼稚部教諭 幼稚園教諭	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校」 → 「園」 ・「児童生徒」 → 「幼児」 ・「学習指導・生徒指導」 → 「幼児教育」

4 活用例について

活用主体	活 用 例
管 理 職 (校長・副校長・教頭)	<ul style="list-style-type: none"> ○学校経営ビジョンに基づく、組織的な人材育成のため ○自己の現時点における資質能力を把握し、資質向上を図るため ○教員の資質向上に関する指導助言（研修受講奨励を含む）等を行うため
教 員	<ul style="list-style-type: none"> ○自己の現時点における資質能力を把握するため ○自己のキャリアアップのための目標設定の参考とするため
教 員 志 願 者	<ul style="list-style-type: none"> ○求められる教員像を把握するため ○教員としてのキャリアを俯瞰し、自己の学修の目標や方向を設定する際の参考とするため
教 育 委 員 会	<ul style="list-style-type: none"> ○長期的な視点に立った人材育成のため ○研修体系の再構築、研修プログラム等の開発・体系化のため
教 員 養 成 機 関	<ul style="list-style-type: none"> ○教職課程、教職大学院のカリキュラムの改善のため ○教育委員会等と連携した研修プログラム等の開発・研究のため

熊本県教員等の資質向上に関する指標【校長】

くまもとの教職員像		求められる資質能力	資質能力を構成する具体的要素の例	具体的行動例	
教職員としての基本的資質	<p>①教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員</p> <p>②使命感と向上心 教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員</p> <p>③組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員</p>	総合的人間力	<p>一人一人の教職員に対する深い理解を基に信頼関係を築き、深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、保護者及び地域の願いを踏まえて教職員へ助言・支援するなど、学校全体の指導的役割を果たすことのできる的確な判断力・決断力等の能力。</p>	<p>【校長としての素養】 深い教育的愛情、豊かな人権感覚、人材育成力、判断力、決断力、行動力、コミュニケーション力、交渉力、受容力、リーダーシップ等</p>	<p>児童生徒及び教職員に対する深い教育的愛情とともに育成に対する使命感や責任感を持ち、校長としての高い見識と専門性に基づく教育理念を提示する。</p> <p>人間性豊かで包容力があり、児童生徒、教職員、保護者及び地域の思いを受け止め、真摯に対応する。</p> <p>教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政の五者による連携を常に意識し、地域とともにある学校を構築するためにコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。</p> <p>課題に対して動じず、落ち着いて状況を見極め、的確な判断を伝達して指導助言を行い、組織で迅速に対応する。</p>
		使命感・倫理観	<p>教育公務員としての崇高な使命感と職責の重要性を踏まえた深い倫理観を持ち、本県教育プランの基本理念の実現に向けて、自ら学び続けるとともに、学校目標の達成に全力を傾けようとする姿勢。</p>	<p>【使命感・倫理観】 崇高な使命感、深い倫理観、学校運営の持続的な改善、危機管理の知識や視点、学び続ける姿勢等</p>	<p>児童生徒及び教職員を育成し、地域の発展に寄与しようとする崇高な使命感と深い倫理観を持ち、教職員、児童生徒、家庭及び地域から信頼を得る言動を常に行う。</p> <p>教育ビジョンを教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政と共有し、学校教育目標の実現を目指して、五者による連携ができる協働体制を整える。</p>
教職員としての専門性	<p>①児童生徒理解と豊かな心の育成 児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員</p> <p>②学習の実践的指導力 基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び自ら考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員</p> <p>③保護者・地域住民との連携 保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員</p>	実践的指導力等	<p>国や地方自治体等の動きを踏まえて、学校全体の課題や展望を整理した上で、豊かな教職経験を踏まえた助言等、他の教職員の力量形成を支援・指導する能力。</p>	<p>【教員の指導力育成】 関係法令・学習指導要領の理解、授業改善、学習指導、生徒指導、キャリア教育、問題行動への対応、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解・組織的対応、ICTの活用、ICTの活用、教育データの適切な活用、カリキュラム・マネジメント等</p>	<p>リーダーを中心とした組織を整え、「学びの主体となる児童生徒を育てる」ことを意識した学習指導及び授業改善を学校総体として実現できるように指導助言を行う。</p> <p>「安心と信頼にあふれ、高め合う学級・学年」の実現や教員の学級経営力・学年経営力を高めるための指導助言を行う。</p> <p>特別支援教育実施のリーダーシップを発揮しつつ体制の整備等を行うとともに、リーダーを中心とした組織を整え、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解とニーズに応じた支援及び組織的な対応が学校総体としてできるように指導助言を行う。</p> <p>リーダーを中心とした組織を整え、ICTや情報・教育データの活用に対する意義理解と効果的な活用、教育データの適切な活用ができるように指導助言を行う。</p>
		マネジメント力	<p>学校教育目標を確立し、安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学校経営等の責任者としてのリーダーシップを発揮し、教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政の五者で共有、連携・協働しながら、学校内外から求められるニーズに適切させる能力及び学校内外の資源を開発・活用できる広範な経営力・企画力。</p>	<p>【学校経営】 カリキュラム・マネジメント、学校経営方針の提示、教育ビジョンの共有、リーダーシップ、コミュニティスクール、地域学校協働活動、アセスメント、ファシリテーション等</p>	<p>学校の実態や課題を広く情報収集して学校教育目標を設定し、学校の行動指針や課題解決に向けての具体的なビジョンを教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政の五者で共有、連携・協働しながら教育資源を活用して課題解決を行う。</p> <p>確固とした教育理念に基づいて学校経営方針や学校教育目標等を示し、教職員全体から高い信頼感を得ながら、組織をまとめ動かすとともに、地域からも高い信頼を得て、学校運営協議会等を活用し、地域と連携・協働しながら学校運営を行う。</p>
			<p>【管理運営】 学校組織の整備、危機管理、アセスメント、労務管理、労働安全管理（働き方改革を含む）等</p>	<p>既存の校務分掌組織を学校の教育ビジョンや課題に応じて再編制し、各校務分掌の主任や学年主任等に適切な指示を出したり、臨機応変に新たなプロジェクトチームをつくらせたりして、機動的な組織体制を構築する。</p> <p>防災やリスクマネジメント・クライシスマネジメントの視点から、学校を取り巻く状況等から近い将来起こりうる問題を予想するとともに、近年全国各地で起こっている学校・児童生徒等に関わる事件・事故等の内容を精査し、対処の在り方を適切に決定し、類似の事件・事故等に対処できるようにする。</p> <p>組織の長として常に課題意識を持ち、教職員のサービスの状況及び労働安全管理の実施状況をICTや情報・教育データを効果的に活用して管理するとともに、教職員の安全と健康の確保を図るため、リーダーシップを発揮し、対処する。</p>	
			<p>【人材育成】 評価・管理、教職員の育成、ファシリテーション等</p>	<p>教職員が自らの目標の達成状況や課題について、相談しやすい雰囲気をつくるとともに、教職員が設定した目標の達成状況を確認しながら、可能な限り定期的に本人にフィードバックし、適切な指導助言を行い、評価結果に対する納得性を高める。</p> <p>将来教職員が教育現場においてリーダーシップを発揮するために、長期的な観点から教職員がどのようなステップアップを踏めばよいのか想定した上で、教職員が能力を伸ばすために経験しなければならない場面や機会を意図的に設定し経験させることで、教職員の資質向上を図る。</p>	
<p>【学校外との連携】 家庭・地域・行政・関係機関との連携、アセスメント、ファシリテーション等</p>	<p>家庭、地域、行政及び関係機関と双方向の情報交換を行い、必要に応じて学校教育目標や教育課程等に反映させる。</p>				

熊本県教員等の資質向上に関する指標【副校長・教頭】

くまもとの教職員像	求められる資質能力		資質能力を構成する具体的要素の例	具体的行動例	
教職員としての基本的資質 ①教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員 ②使命感と向上心 教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員 ③組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員	総合的 人間力	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、保護者及び地域の願いを踏まえて教職員へ助言・支援するなど、学校全体の指導的役割を果たすことのできる確かな判断力・決断力等の能力。	【副校長・教頭としての素養】 深い教育的愛情、豊かな人権感覚、人材育成力、判断力、決断力、行動力、コミュニケーション力、交渉力、受容力、リーダーシップ 等	児童生徒及び教職員に対する深い教育的愛情とともに育成に対する使命感や責任感を持ち、副校長（教頭）としての高い見識と専門性に基づく教育理念を提示する。 人間性豊かで包容力があり、児童生徒、教職員、保護者及び地域の思いを受け止め、真摯に対応する。 教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政の五者による連携を常に意識し、地域とともにある学校を構築するためにコミュニケーションを図りながら信頼関係を築く。 課題に対して動じず、落ち着いて状況を見極め、校長に報告するとともに、的確な判断を教職員に伝達して指導助言を行い、組織で迅速に対応する。	
		使命感・ 倫理観	教育公務員としての崇高な使命感と職責の重要性を踏まえた深い倫理観を持ち、本県教育プランの基本理念の実現に向けて、自ら学び続けるとともに、主体的に学校経営を推進し、学校目標の達成に全力を傾けようとする姿勢。	【副校長・教頭としての使命感・倫理観】 崇高な使命感、深い倫理観、学校運営の持続的な改善、危機管理の知識や視点、学び続ける姿勢、主体的な学校経営の推進 等	児童生徒及び教職員を育成し、地域の発展に寄与しようとする崇高な使命感と深い倫理観を持ち、教職員、児童生徒、家庭及び地域から信頼を得る言動を常に行う。 校長の示した教育ビジョンを教職員、児童生徒、家庭、地域及び行政と共有し、学校教育目標の実現を目指して、五者による連携ができる協働体制を整える。
教職員としての専門性 ①児童生徒理解と豊かな心の育成 児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員 ②学習の実践的指導力 基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び自ら考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員 ③保護者・地域住民との連携 保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員	実践的 指導力等	豊かな教職経験を踏まえた助言等、校長の補佐役として他の教職員の力量形成を支援・指導する能力。	【教員の指導力育成】 関係法令・学習指導要領の理解、授業改善、学習指導、生徒指導、キャリア教育、問題行動への対応、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解・組織的対応、ICTの活用意義理解と効果的な活用、教育データの適切な活用、カリキュラム・マネジメント 等	リーダーを中心とした組織を整え、「学びの主体となる児童生徒を育てる」ことを意識した学習指導及び授業改善を学校総体として実現できるように指導助言を行う。 「安心と信頼にあふれ、高め合う学級・学年」の実現のために、教員の学級経営力・学年経営力を高めるための指導助言を行う。 リーダーを中心とした組織を整え、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の特性等の理解とニーズに応じた支援及び組織的な対応が学校総体としてできるように指導助言を行う。 リーダーを中心とした組織を整え、ICTや情報・教育データの活用に対する意義理解と効果的な活用、教育データの適切な活用ができるように指導助言を行う。	
		マネジ メント 力	校長が掲げる経営方針や方向性に沿って、安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学校経営等の推進者として主体性を発揮し、学校内外から求められるニーズに適切させる能力及び学校内外の資源を開発・活用できる広範な経営力・企画力。	【学校経営】 カリキュラム・マネジメント、学校経営方針・教育ビジョンの共有・具現化、リーダーシップ、コミュニティスクール、地域学校協働活動 等	学校教育目標の設定に参画し、校長の示した教育ビジョンを具現化するため、教頭や主幹教諭、主任主事等とともに（特別支援学校においては、各学部主事や主任主事等とともに）、学校の実情に応じた取組みを行う。 校長の補佐役として教職員全体から高い信頼感を得ながら組織をまとめ動かすとともに、学校運営協議会等を活用し、地域と連携・協働しながら地域社会からも高い信頼を得る。
				【管理運営】 学校組織の整備、安全管理、危機管理、アセスメント、サービス管理、労働安全管理（働き方改革を含む）等	既存の校務分掌組織を学校の教育ビジョンや課題に応じて再編制できるよう校長を補佐し、各校務分掌の主任や学年主任等に適切な指示を出し組織を活性化する。 防災やリスクマネジメント・クライシスマネジメントの視点から、学校を取り巻く状況等から、近い将来起こりうる問題を予想するとともに、対処の在り方を適切に決定する。 教職員の安全と健康について情報収集と分析を行い、具体的な活動等の必要な措置を積極的に提案する。
		【人材育成】 評価・管理、教職員の育成、ファシリテーション 等	教職員が自らの目標の達成状況や課題について相談しやすい雰囲気をつくるとともに、教職員が設定した目標の達成状況を確認しながら可能な限り定期的に本人にフィードバックし、適切な指導を行う。 校長と連携して教職員が能力を伸ばすために経験しなければならない場面や機会を意図的に設定し経験させることで、教職員の資質向上を図る。		
【学校外との連携】 家庭・地域・行政・関係機関との連携、アセスメント、ファシリテーション 等	家庭、地域、行政及び関係機関と双方向の情報交換を行い、必要に応じて学校教育目標や教育課程等に反映させる。				

※副校長については、経験年数や各校の実情に合わせて校長指標を参考にしながら活用してください。

熊本県教員等の資質向上に関する指標【教員】

くまもとの教職員像		求められる資質能力					資質能力を構成する具体的要素の例	
		経験段階 <small>※経験年数はおよその目安</small>	採用段階	基礎期 (1～5年)	向上期 (6～10年)	充実期 (11～16年)		発展期 (17～25年)
教職員としての基本的資質	総合的人間力	人権尊重の精神を基盤に教育的愛情を持って行動し、コミュニケーション力を発揮する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、コミュニケーション力を発揮し信頼関係を構築する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、良好な信頼関係を構築し、状況に応じて的確に発言・行動する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、ミドルリーダーとしての的確な状況判断能力とその判断に基づく行動力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、中核教員としての全校的視野に立った各種調整能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、指導者としての他の教職員へ助言・支援するなど、学校全体の指導的役割を果たすことのできる各種調整能力。	<p>【教職としての素養】 豊かな人間性、人権意識、多様性（ダイバーシティ）の尊重、教育的愛情、教育的ニーズの把握、個に合わせて考える力、個性の伸長、気付き力、想像力、省察する力、情報モラル、SDGs 等</p> <p>【社会性】 円滑なコミュニケーション、良好な人間関係、他者との協力や関わり、連携・協働、論理的思考力、課題解決能力、状況判断能力、課題対応力、各種調整能力 等</p> <p>【リーダーとしての素養】 人材育成力、判断力、決断力、行動力、リーダーシップ 等</p>
		教育公務員としての使命感や責任感を持って児童生徒に接する姿勢。	教育公務員としての使命感・倫理観を持ち、組織の一員として職責を遂行する謙虚な姿勢。	教育公務員としての使命感・高い倫理観を持ち、若手職員に指導助言を行うなど、学校運営の一翼を担おうとする意識。	教育公務員としての使命感・高い倫理観を持ち、ミドルリーダーとして後輩職員に適切な指導を行うなど、学校運営の一端を担おうとする意識。	教育公務員としての使命感・高い倫理観を持ち、中核教員としての全校的視野に立った指導力を発揮しようとする姿勢。	教育公務員としての崇高な使命感と職責の重要性を踏まえた深い倫理観を持ち、指導者として学校目標の達成のために常に新しい知識を求め、実践に生かそうとする姿勢。	<p>【使命感・倫理観】 学校及び教職の意義理解、学び続ける姿勢、校務への積極的な参画、社会・環境や人に対する責任感、自己理解・自己管理能力、コンプライアンス意識 等</p> <p>【組織における連携・協働】 学校組織マネジメント、学校運営の持続的な改善、危機管理の知識や視点、謙虚な姿勢、他の教職員との連携・協働、若手教員の育成に係る連携・協働 等</p>
教職員としての専門性	実践的指導力等	養成段階で身に付けるべき教科の専門性を基盤にした学習指導・生徒指導等の基礎的な能力。	学習指導・生徒指導等をはじめ職務の基礎的な知識や技能を習得し、活用する能力。	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関する実践的・専門的な知識、技能を習得し活用する能力。	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関する高度な知識、技能を習得し、ミドルリーダーとして効果的に実践できる能力。	学習指導・生徒指導等をはじめ職務に関するより高度な知識や技能を習得し、中核教員として全校的視野に立った実践的指導力を学校内外で発揮する能力。	<p>【学習指導】 関係法令・学習指導要領の理解、カリキュラム・マネジメント、児童生徒の興味・関心を引き出す教材研究、主体的・対話的で深い学びのための授業改善、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた学習者中心の授業創造、協働した授業研究、授業設計・実践・評価・改善、各教科等の専門的知識、ファシリテーション 等</p> <p>【生徒指導】 児童生徒理解、生徒指導の意義・理論の理解、児童生徒との信頼関係構築、教職員・家庭・地域・関係機関等との連携、可能性や活躍の場を引き出す学級経営、個に応じた指導や集団指導、悩みや思いを共感的に受け止める教育相談、キャリア教育、進路指導、自己実現能力の育成、いじめ等の問題行動への対応、不登校児童生徒への支援、学校生活への適応や人格の成長への援助 等</p>	
		基本的な障がいによる特性についての基礎的な理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	学習指導・生徒指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	基本的な障がいによる特性についての理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行うとともに、組織的に教育活動の改善を図ることができる能力。	学習指導・生徒指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用し、情報活用能力の育成を行うとともに、組織的に指導力向上を図ることのできる能力。	【特別支援教育】 児童生徒理解、教育相談等による教育的ニーズの把握、合理的配慮、学習上又は生活上の困難に応じた指導・支援の工夫、特別支援教育コーディネーターとの連携等の組織的対応 等	【ICTや情報・教育データの効果的な利活用】 ICTの活用の意義理解、ICTの効果的な活用、情報活用能力の育成、学習改善のための教育データの活用、アセスメント 等	
マネジメント力	マネジメント力	養成段階で身に付けるべき児童生徒理解や学級経営の基礎的な能力と、学校組織等や自己の役割を理解する能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の基礎的な知識や集団指導の能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の専門的な知識や効果的な集団指導の能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営及び学年経営等の高度な知識や技能の習得と、ミドルリーダーとして学年を運営するための経営力・企画力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の参画者としてのリーダーシップを発揮し、指導者として学校内外の能力や資源を開発・活用できる広範な経営力・企画力。	<p>【学級・学年経営】 児童生徒理解、よさや可能性の伸長に基づく学級・学年経営、集団指導の能力、学校生活への適応や人格の成長への援助、キャリア教育、進路指導、ガイダンス及びカウンセリング 等</p> <p>【学校経営】 学校組織マネジメント、学校運営の持続的な改善、校務への積極的な参画と役割の遂行、自身や学校の強み・弱みの理解、カリキュラム・マネジメント、組織的・計画的な教育課程の編成と実施及び改善 等</p> <p>【連携・協働】 教職員間・家庭・地域・関係機関との連携・協働、同僚性の構築、学校間の連携、防災、SDGs 等</p> <p>【学校安全】 危機管理の知識や視点、防災、安全・安心な教育環境の構築、学校安全への対応 等</p> <p>【リーダーとしての専門性】 交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等</p>	
		安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の基礎的な知識や集団指導の能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の専門的な知識や効果的な集団指導の能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営及び学年経営等の高度な知識や技能の習得と、ミドルリーダーとして学年を運営するための経営力・企画力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学級経営等の参画者としてのリーダーシップを発揮し、指導者として学校内外の能力や資源を開発・活用できる広範な経営力・企画力。	【特別支援教育】 児童生徒理解、教育相談等による教育的ニーズの把握、合理的配慮、学習上又は生活上の困難に応じた指導・支援の工夫、特別支援教育コーディネーターとの連携等の組織的対応 等	【ICTや情報・教育データの効果的な利活用】 ICTの活用の意義理解、ICTの効果的な活用、情報活用能力の育成、学習改善のための教育データの活用、アセスメント 等	

※「資質能力を構成する具体的要素の例」の【生徒指導】及び【特別支援教育】には、「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」を含みます。

※各経験段階における「求められる資質能力」と「資質能力を構成する具体的な要素の例」を組み合わせ活用してください。

熊本県教員等の資質向上に関する指標【養護教諭】

くまもとの教職員像	求められる資質能力						資質能力を構成する具体的要素の例		
	経験段階 ※ 経験年数は おおよその目安	採用段階	基礎期 (1～5年)	向上期 (6～10年)	充実期 (11～16年)	発展期 (17～25年)		円熟期 (26年～)	
<p>①教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の人格形成に大きな影響を与えることを自覚し、豊かな人権感覚を持って、一人一人に温かく、また公平に接する教職員</p> <p>②使命感と向上心 教職員としての使命感と情熱を持ち続け、時代の変化から生じる新しい課題にも積極的に対応するため、常に新しい知識を求め、実践に生かす教職員</p> <p>③組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協力し合って組織的に課題に対応する教職員</p>	総合的人間力	人権尊重の精神を基盤に教育的愛情を持って行動し、コミュニケーション力を発揮する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、コミュニケーション力を発揮し信頼関係を構築する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、良好な信頼関係を構築し、状況に応じて的確に発言・行動する能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、ミドルリーダーとしての的確な状況判断能力とその判断に基づく行動力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、中核教員としての全校的視野に立った各種調整能力。	深い教育的愛情と豊かな人権感覚を持ち、指導者としての他の教職員へ助言・支援するなど、学校全体の指導的役割を果たすことのできる各種調整能力。	<p>【教職としての素養】 豊かな人間性、人権意識、多様性（ダイバーシティ）の尊重、教育的愛情、教育的ニーズの把握、個に合わせた考える力、個性の伸長、気付き力、想像力、省察する力、情報モラル、SDGs 等</p> <p>【社会性】 円滑なコミュニケーション、良好な人間関係、他者との協力や関わり、連携・協働、論理的思考力、課題解決能力、状況判断能力、課題対応力、各種調整能力 等</p> <p>【リーダーとしての素養】 人材育成力、判断力、決断力、行動力、リーダーシップ 等</p>	
		使命感・倫理観	教育公務員としての使命感や責任感を持って児童生徒に接する姿勢。	教育公務員としての使命感・倫理観を持ち、組織の一員として職責を遂行する謙虚な姿勢。	教育公務員としての使命感・高い倫理観を持ち、若手職員に指導助言を行うなど、学校運営の一翼を担おうとする意識。	教育公務員としての使命感・高い倫理観を持ち、ミドルリーダーとして後輩職員に適切な指導を行うなど、学校運営の一端を担おうとする意識。	教育公務員としての高い使命感と職責の重要性を踏まえた倫理観を持ち、中核教員としての全校的視野に立った指導力を発揮しようとする姿勢。	教育公務員としての崇高な使命感と職責の重要性を踏まえた深い倫理観を持ち、指導者として学校目標の達成のために常に新しい知識を求め、実践に生かそうとする姿勢。	<p>【使命感・倫理観】 学校及び教職の意義理解、学び続ける姿勢、校務への積極的な参画、社会・環境や人に対する責任感、自己理解・自己管理能力、コンプライアンス意識 等</p> <p>【組織における連携・協働】 学校組織マネジメント、学校運営の持続的な改善、危機管理の知識や視点、謙虚な姿勢、他の教職員との連携・協働、若手教員の育成に係る連携・協働 等</p>
<p>①児童生徒理解と豊かな心の育成 児童生徒との信頼関係を培い、一人一人の個性やよさをしっかりと見つめ、自分に対する自信と他者に対する思いやりの心を育む教職員</p> <p>②学習の実践的指導力 基礎・基本を習得させるための徹底した指導と児童生徒が自ら学び自ら考える力を身に付ける学習を着実に展開し、確かな学力を育む教職員</p> <p>③保護者・地域住民との連携 保護者・地域住民の大きな期待があることを自覚し、保護者や地域住民と情報を共有し、またそのニーズの把握に努め、互いの信頼関係の中で課題解決に当たる教職員</p>	養護教諭の専門性を生かした職務	保健教育	学校保健計画の立案に参画するとともに、保健教育の基礎的な知識や技能を習得し、活用する能力。	関係者等との連携や教材研究を行いながら、養護教諭の専門性を生かし、現代的健康課題を踏まえた保健教育を行う能力。	養護教諭としての高度な知識や技能を習得し、ミドルリーダーとして現代的健康課題を踏まえた保健教育を実践・評価・改善する能力。	高度な知識や技能を生かして現代的健康課題を踏まえた保健教育を実践し、中核教員として全校的視野に立った実践的指導力を学校内外で発揮する能力。	保健教育・健康相談等をはじめ、指導者としての豊かな経験と更に高度な知識、熟練した技能を生かした教職員の力量形成を支援・指導する能力。	<p>【保健教育】 学校保健計画の立案、関係法令・学習指導要領の理解、カリキュラム・マネジメント、チーム・ティーチング、教材研究、主体的・対話的で深い学びのための授業改善、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた学習者中心の授業創造、協働した授業研究、授業設計・実践・評価・改善、各教科等の専門的知識、ファシリテーション 等</p>	
		健康相談	学校保健安全法を理解し、発達段階に応じて健康課題に対応する基礎的な能力。	健康相談等のプロセスを理解し、児童生徒の実態を的確に把握し、発達段階に応じて実践する能力。	健康診断・健康観察結果や保健室来室状況等を踏まえて、実践的・専門的な健康相談等を行う能力。	健康課題の解決に向け、学校内外の関係者と連携し、健康相談等を充実させる能力。	健康課題の解決に向け、コーディネーター的役割を果たし、効果的な健康相談等の支援体制整備を行う能力。	<p>【健康相談・保健指導・生徒指導】 学校保健計画の立案、児童生徒理解、関係法令の理解、心身の健康課題を踏まえた健康相談や保健指導、生徒指導の意義・理論の理解、児童生徒との信頼関係構築、個に応じた指導や集団指導、キャリア教育、自己実現能力の育成、いじめ・児童虐待等の早期発見・早期対応、不登校児童生徒への支援、学校生活への適応や人格の成長への援助、支援体制づくり、コーディネート力、健康に関する啓発活動 等</p>	
		保健管理	児童生徒の実態把握に基づき、適切に保健管理を行う基礎的な能力。	健康観察、健康診断、救急処置及び心身の健康管理、学校環境衛生の管理等を行う能力。	自校の健康課題を把握・分析し、関係者と連携して保健管理を実践・評価する能力。	保健管理に関する高度な知識や技能を習得し、学校全体で取り組む組織体制を構築する能力。	保健管理の中核的役割を果たすとともに、全校的視野を持ち、保健管理を実践・評価し、充実を図る能力。	関係者と連携した組織的な保健管理の充実を図るとともに、指導的役割を果たす能力。	<p>【保健管理】 救急処置、救急体制の整備と周知、健康診断の計画・実施・事後措置・評価、健康観察、疾病の予防と管理、学校環境衛生の改善、児童生徒理解、保健情報の収集及び分析、保健室利用状況の分析・評価、学校生活への適応や人格の成長への援助、ガイダンス及びカウンセリング 等</p>
		保健組織	保健組織活動や学校保健に関する学校内外の連携の重要性を理解する能力。	教職員・家庭・外部の関係機関と連携して保健組織活動に取り組む能力。	学校と地域の実態を適切に分析し、教職員・家庭・外部の関係機関と連携して保健組織活動を推進する能力。	学校運営の課題を踏まえ、教職員・家庭・外部の関係機関と連携して保健組織活動を推進する能力。	教職員・家庭・外部の関係機関と連携しながら保健組織活動の活性化をし、全校的視野で児童生徒の健康づくりを推進する能力。	指導者として教職員・家庭・外部の関係機関と連携し、実態に応じた保健組織活動を推進する能力。	<p>【保健組織活動】 学校保健委員会や児童生徒保健委員会の企画・調整、教職員・家庭・外部の関係機関（スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを含む）との連携・協働、学校間の連携、保健管理の分析結果に基づいた組織的保健教育の推進 等</p>
		保健室経営	学校保健活動のセンター的機能を果たす保健室の役割や機能を理解する能力。	学校教育目標や学校保健目標を受け、保健室経営計画を作成し、保健室経営を行う能力。	保健室経営計画に基づく実践・評価を行い、改善につなげ、一貫性のある保健室経営を行う能力。	保健室経営計画に基づく実践・評価を行い、組織的・効果的な保健室経営を行う能力。	学校教育目標の実現に向けた、保健室経営の工夫・改善を行い、教育環境を構築する能力。	指導者として学校内外の資源を開発・活用して、保健室経営を行う能力。	<p>【保健室経営】 学校教育目標や学校保健目標の具現化、保健室経営計画の作成・実施・評価・改善、センター的機能を生かした児童生徒理解、保健室の設備備品の管理、帳簿等保健情報の管理 等</p>
		実践的指導力等	養成段階で身に付けるべき実態に応じた指導や支援等の基礎的な能力。	基本的な障がいによる特性についての基礎的な理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	基本的な障がいによる特性についての理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	基本的な障がいによる特性についての理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	基本的な障がいによる特性についての理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	基本的な障がいによる特性についての理解に基づき、合理的配慮や指導方法の工夫を行う能力。	<p>【特別支援教育】 児童生徒理解、保健室経営計画、教育相談等による教育的ニーズの把握、合理的配慮、学習上又は生活上の困難に応じた指導・支援の工夫、特別支援教育コーディネーターとの連携等の組織的対応 等</p>
			ICTや情報・教育データの効果的な活用	保健教育、保健指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	保健教育、保健指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	保健教育、保健指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	保健教育、保健指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	保健教育、保健指導、特別な配慮や支援を効果的に行うために、ICTや情報・教育データを利活用する能力。	<p>【ICTや情報・教育データの効果的な活用】 ICTの活用の意義理解、ICTの効果的な活用、情報活用能力の育成、学習改善のための教育データの活用、アセスメント 等</p>
		マネジメント力	養成段階で身に付けるべき児童生徒理解や学校安全の基礎的な知識と、学校組織等や自己の役割を理解する能力。	学校保健に関する指導の意義等について、積極的に教職員や家庭へ周知するとともに、安全・安心な教育環境を構築する能力。	学校保健を推進する組織に継続的に関わり、適切な情報提供を行うとともに、安全・安心な教育環境を構築する能力。	学校保健の現状や課題を把握し、関係機関等と推進体制を整備するとともに、安全・安心な教育環境を構築する能力。	学校保健に関する専門性を生かしたネットワーク体制を構築し、関係機関等と積極的に交流するとともに、安全・安心な教育環境を構築する能力。	安全・安心な教育環境の構築をはじめとする学校経営等の参画者としてのリーダーシップを発揮し、指導者として学校内外の資源を開発・活用できる広範な経営力・企画力。	<p>【連携・協働】 教職員・家庭・外部の関係機関（スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを含む）との連携・協働、同僚性の構築、学校間の連携、防災、SDGs 等</p> <p>【学校経営】 学校組織マネジメント、学校運営の持続的な改善、校務への積極的な参画と役割の遂行、自身や学校の強み・弱みの理解、カリキュラム・マネジメント、組織的・計画的な教育課程の編成と実施及び改善 等</p> <p>【学校安全】 危機管理の知識や視点、防災、安全・安心な教育環境の構築、学校安全への対応 等</p>
リーダーとしての専門性	交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等		交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等	交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等	交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等	交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等	<p>【リーダーとしての専門性】 交渉力、リーダーシップ、経営力、企画力、ニーズに適応させる能力、ICTや情報・教育データの利活用、アセスメント、ファシリテーション 等</p>		

※「資質能力を構成する具体的要素の例」の【健康相談・保健指導・生徒指導】及び【特別支援教育】には、「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」を含みます。
※各経験段階における「求められる資質能力」と「資質能力を構成する具体的な要素の例」を組み合わせ活用してください。

熊本県教員等の資質向上に関する指標【栄養教諭】

くまもとの教職員像		求められる資質能力						資質能力を構成する具体的要素の例	
		経験段階 <small>※ 経験年数は およその目安</small>	採用段階	基礎期 (1～5年)	向上期 (6～10年)	充実期 (11～16年)	発展期 (17～25年)		円熟期 (26年～)
教職員としての基本的資質	総合的 人間力	①教育的愛情と人権感覚 自らの言動が児童生徒の 人格形成に大きな影響を与 えることを自覚し、豊かな 人権感覚を持って、一人一 人に温かく、また公平に接 する教職員	人権尊重の精 神を基盤に教育 的愛情を持って 行動し、コミュ ニケーション力 や協調性を発揮 する能力。	深い教育的愛情と 豊かな人権感覚を 持ち、コミュニケ ーション力を発揮し 信頼関係を構築する 能力。	深い教育的愛情と 豊かな人権感覚を 持ち、良好な信頼 関係を構築し、状 況に応じて的確に 発言・行動する 能力。	深い教育的愛情と 豊かな人権感覚を 持ち、ミドルリー ダーとしての的確 な状況判断能力と その判断に基づ く行動力。	深い教育的愛情と 豊かな人権感覚を 持ち、中核教員と しての全校的視 野に立った各種調 整能力。	深い教育的愛情と 豊かな人権感覚を 持ち、指導者とし て他の教職員へ助 言・支援するなど、 学校全体の指導 的役割を果たすこ とのできる各種調 整能力。	【教職としての素養】 豊かな人間性、人権意識、多 様性(ダイバーシティ)の尊重、 教育的愛情、教育的ニーズの 把握、個に合わせた考える力、 個性の伸長、気付き力、想像 力、省察する力、情報モラル、 SDGs 等
		②使命感と向上心 教職員としての使命感と 情熱を持ち続け、時代の 変化から生じる新しい課題 にも積極的に対応するため、 常に新しい知識を求め、実 践に生かす教職員	教育公務員と しての使命感や 責任感を持って 児童生徒に接す る姿勢。	教育公務員とし ての使命感・倫理 観を持ち、組織 の一員として職 責を遂行する謙 虚な姿勢。	教育公務員とし ての使命感・高 い倫理観を持ち、 若手職員に指導 的助言を行うな ど、学校運営の 一翼を担おうと する意識。	教育公務員とし ての使命感・高 い倫理観を持ち、 ミドルリーダー として後輩職員 に適切な指導を 行うなど、学校 運営の一端を担 おうとする意識。	教育公務員とし ての使命感・高 い倫理観と職責 の重要性を踏ま えた深い倫理観 を持ち、指導者 としての全校的 視野に立った指 導力を発揮しよ うとする姿勢。	教育公務員とし ての崇高な使命 感と職責の重要 性を踏まえた深 い倫理観を持ち、 指導者として学 校目標の達成の ために常に新し い知識を求め、 実践に生かそう とする姿勢。	【社会性】 円滑なコミュニケーション、 良好な人間関係、他者との協 力や関わり、連携・協働、論 理的思考力、課題解決能力、 状況判断能力、課題対応力、 各種調整能力 等
		③組織の一員としての自覚 互いに情報を共有し、協 力し合って組織的に課題に 対応する教職員	使命感・ 倫理観	【使命感・倫理観】 学校及び教職の 意義理解、学び 続ける姿勢、校 務への積極的な 参画、社会・環 境や人に対する 責任感、自己理 解・自己管理能 力、コンプライ アンス意識 等	【組織における 連携・協働】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、危機管理の 知識や視点、謙 虚な姿勢、他の 教職員との連携 ・協働、若手教 員の育成に係る 連携・協働 等	【使命感・倫理観】 学校及び教職の 意義理解、学び 続ける姿勢、校 務への積極的な 参画、社会・環 境や人に対する 責任感、自己理 解・自己管理能 力、コンプライ アンス意識 等	【組織における 連携・協働】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、危機管理の 知識や視点、謙 虚な姿勢、他の 教職員との連携 ・協働、若手教 員の育成に係る 連携・協働 等	【使命感・倫理観】 学校及び教職の 意義理解、学び 続ける姿勢、校 務への積極的な 参画、社会・環 境や人に対する 責任感、自己理 解・自己管理能 力、コンプライ アンス意識 等	【組織における 連携・協働】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、危機管理の 知識や視点、謙 虚な姿勢、他の 教職員との連携 ・協働、若手教 員の育成に係る 連携・協働 等
教職員としての専門性	栄養教諭の専門性を生かした職務	各教科等における 食に関する指導	専門性を基盤 として、学校給 食を生きた教材 とする意義を理 解し、食に関す る指導を行う基 礎的な能力。	食に関する指導の 全体計画等の立案 に参画するととも に、食に関する指導 の基礎的な知識や 技能を習得し、活 用する能力。	関係者等との連携 や教材研究を行い ながら、栄養教諭 の専門性を生かし、 実践の専門的な食 に関する指導を行 う能力。	各教科等のねらい や特色を理解し、 ミドルリーダーと して現代的健康課 題を踏まえた食に 関する指導を実践 ・評価・改善し、 全校的視野に立っ た実践的指導力を 学校内外で発揮す る能力。	地域の食文化や産 業、現代的健康課 題を踏まえた食に 関する指導を実践 ・評価・改善し、 全校的視野に立っ た実践的指導力を 学校内外で発揮す る能力。	食に関する指導・ 相談指導等をはじめ 指導者としての豊 かな経験と更に高 度な知識、熟練し た技能を生かした 教職員の力量形成 を支援・指導する 能力。	【各教科等にお ける食に関する指 導】 食に関する指導の 全体計画の立案、 年間指導計画の 立案、給食の時間 における給食指導 及び食に関する指 導、各教科等にお ける食に関する指 導、関係法令・学 習指導要領の理 解、カリキュラム ・マネジメント、 チーム・ティーチ ング、教材研究、 主体的・対話的で 深い学びのための 授業改善、「個別 最適な学び」と 「協働的な学び」 の一体的な充実 に向けた学習者中 心の授業創造、協 働した授業研究、 授業設計・実践・ 評価・改善、各 教科等の専門的 知識、ファシリテ ーション 等
		食に関する健康 課題の相談指導	食に関する健康 課題について、 個別的な相談を 要する児童生徒 に対応する基礎 的な能力。	個別的な相談指導 等について理解し、 児童生徒の発達 段階に応じて実 践する能力。	児童生徒の実態を 踏まえて、実践 的・専門的に個 別的な相談指導 等を行う能力。	健康課題の解決 に向け、学校内 外の関係者と連 携し、個別的な 相談指導等を充 実させる能力。	健康課題の解決 に向け、学校内 外の関係者と連 携し、個別的な 相談指導等を充 実させる能力。	個別的な相談指導 等に関する専門 性を更に向上さ せ、全校的視野 に立って指導す る能力。	【食に関する健康 課題の相談指導 ・生徒指導】 食に関する指導 の全体計画の立案、 児童生徒の実態 把握、生活習慣 病予防、食物ア レルギー対応、 相談計画の作成 ・実施・評価、 児童生徒理解、 教職員・家庭・ 地域・関係機関 等との連携、個 別的な相談指導、 自己実現能力の 育成 等
		学校給食の 栄養管理	適切な栄養管理 や衛生管理、食 物アレルギーの ある児童生徒に 対する対応の重 要性を理解した うえで、学校給 食運営業務を行 う基礎的な能力。	学校給食実施基 準に基づき児童 生徒の実態を把 握し、学校給食 摂取基準作成の うえ、食品構成 等を設定し、献 立を作成する能 力。	児童生徒の実態を 把握し、適切な 栄養管理について 理解したうえで、 地域の食材につ いて情報を収集 し献立を作成す る能力。	児童生徒の実態に 基づく適切な栄養 管理及び施設に 応じた調理の実 施と学習内容と 関連付けた献立 計画を作成する 能力。	児童生徒の実態 や健康課題を把 握した適切な栄養 管理を計画的に 実施し、調査や 評価に基づいて 改善や充実を図 る能力。	児童生徒の実態 や健康課題を把 握した適切な栄養 管理の実施と後 進への指導的役 割を果たす各種 調整能力。	【学校給食の 栄養管理】 学校給食実施基 準に基づく栄養 管理、残食調査、 食事状況調査、 教材研究、教科 における食に関 する指導と連動 した学校給食献 立、地域の食材 及び郷土料理の 活用、学校給食 調理員等への指 導・管理、食物 アレルギー対応 等
		学校給食の 衛生管理	衛生管理責任者 として学校給食 衛生管理基準を 理解し、適切に 判断し対応する 能力。	学校給食調理員 へ衛生管理の指 導を行い、施設 設備等の課題 に対して適切に 措置を講じる能 力。	学校給食調理員 や施設等への指 導、衛生管理 体制や作業区分 等についての評 価・課題改善に ついて指導する 能力。	衛生管理にお ける課題の早期 発見・早期対応 に向けて、工夫 ・改善をしながら 校内の協力体制 を整備する能力。	学校給食衛生管理 基準に基づいた 衛生管理体制構 築について指導 的役割を果たし、 後進を育成する 能力。	学校給食衛生管理 基準に基づいた 衛生管理体制構 築について指導 的役割を果たし、 後進を育成する 能力。	【学校給食の 衛生管理】 学校給食衛生管 理基準の遵守、 衛生管理責任者 としての判断力、 学校給食調理員 等への指導・助 言、食中毒・異 物混入防止、食 物アレルギー対 応、学校給食施 設設備の管理、 調理の過程等に おける衛生管理、 定期及び日常 の衛生検査等の 諸帳簿の管理、 衛生管理研修の 実施 等
実践的 指導力等	実践的 指導力等	養成段階で身 に付けるべき実 態に応じた指導 や支援等の基礎 的な能力。	基本的な障がい による特性につ いての基礎的な 理解に基づき、 合理的配慮や指 導方法の工夫を 行う能力。	基本的な障がい による特性につ いての理解に基 づき、合理的配 慮や指導方法の 工夫を行う能力 を高め、他の教 職員への助言を 行うとともに、 組織的に教育活 動の改善を図る ことができる能 力。	基本的な障がい による特性につ いての理解に基 づき、合理的配 慮や指導方法の 工夫を行う能力 を高め、他の教 職員への助言を 行うとともに、 組織的に教育活 動の改善を図る ことができる能 力。	基本的な障がい による特性につ いての理解に基 づき、合理的配 慮や指導方法の 工夫を行う能力 を高め、他の教 職員への助言を 行うとともに、 組織的に教育活 動の改善を図る ことができる能 力。	【特別支援教育】 児童生徒理解、 教育相談による 教育的ニーズの 把握、合理的配 慮、学習上又は 生活上の困難に 応じた指導・支 援の工夫、特別 支援教育コーデ ィネーターとの 連携等の組織的 対応 等		
		養成段階で身 に付けるべき児 童生徒理解や学 校安全の知識、 学校組織等や自 己の役割を理解 する能力。	食に関する指導 の意義等につ いて、積極的に 教職員や家庭へ 周知するととも に、安全・安心 な教育環境を構 築する能力。	食育推進組織に 継続的に関わり、 適切な情報提供 を行うとともに、 安全・安心な教 育環境を構築す る能力。	食育の現状や課 題を把握し、関 係機関等と連携 して推進体制を 整備するととも に、安全・安心 な教育環境を構 築する能力。 ミドルリーダー として経営力・ 企画力・人材育 成の視点を持ち、 校務を遂行する 能力。	食に関する専門 性を生かしたネ ットワーク体制 を構築し、関係 機関等と積極 的に交流すると ともに、安全・ 安心な教育環境 を構築する能力。 学校経営及び人 材育成の視点 を持ち、校務を 遂行する能力。	安全・安心な教 育環境の構築を はじめとする 学校経営等の参 画者としてのリ ーダーシップを 発揮し、指導者 として学校内外 の資源を開発・ 活用できる広範 な経営力・企画 力。	【連携・協働】 教職員間・家庭 ・地域・関係機 関との連携・協 働、同僚性の構 築、学校間の連 携、防災、SDGs 等	
マネジ メント力	マネジ メント力	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等	【ICTや情報・ 教育データの 効果的な利活用】 ICTの活用の意 義理解、ICTの 効果的な活用、 情報活用能力の 育成、学習改善 のための教育デ ータの活用、ア セスメント 等		
		【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	【学校経営】 学校組織マネジ メント、学校運 営の持続的な改 善、校務への積 極的な参画と役 割の遂行、自身 や学校の強み・ 弱みの理解、カ リキュラム・マ ネジメント、組 織的・計画的な 教育課程の編成 と実施及び改善 等	
【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等	【学校安全】 危機管理の知識 や視点、防災、 安全・安心な教 育環境の構築、 学校安全への対 応 等		
【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等	【リーダーとし ての専門性】 交渉力、リーダ ーシップ、経営 力、企画力、ニ ーズに適応させ る能力、ICTや 情報・教育デー タの利活用、ア セスメント、フ ァシリテーション 等		

※「資質能力を構成する具体的要素の例」の【食に関する健康課題の相談指導・生徒指導】及び【特別支援教育】には、「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」を含みます。

※各経験段階における「求められる資質能力」と「資質能力を構成する具体的な要素の例」を組み合わせ活用してください。